

2025年1月17日

日本マスキリーニング学会
会員各位

一般社団法人 日本マスキリーニング学会
理事長 大浦敏博



2024年度「日本マスキリーニング学会研修会 (基礎技術者、専門技術者、担当医)」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日ごろより当学会の事業にご協力とご支援を賜りお礼申し上げます。

さて、このたび当学会では下記のとおり研修会（基礎技術者、専門技術者、担当医）を開催させていただくことになりました。つきましては、自治体及び指定検査機関の新生児スクリーニング検査部門の方、およびこの分野に関心のある医師の方のご参加をお待ちしております。

敬 具

記

1. 研修会の名称: 2024年度「日本マスキリーニング学会研修会(基礎技術者、専門技術者、担当医)」
2. 開催形式: オンデマンド配信
 - ※ 配信サイトにアクセスして各コースに対応した講義(下記)を視聴して下さい。
 - ※ 配信サイトに関する詳細は後日メールにてご連絡いたします。
3. 開催日時: 2025年3月5日(水) 13:00~3月31日(月) 13:00
4. 研修目的: 新生児スクリーニング対象疾患のスクリーニングの基礎ならびに現状の課題を知り、適切な対応策を理解して実際の検査および患者対応に応用できること
5. 研修対象: 新生児スクリーニング検査実務経験3年未満の初心者(基礎技術者コース)、3年以上の中級者以上(専門技術者コース)、ならびに各都道府県新生児マスキリーニング担当医(担当医コース)
6. 研修プログラム(別紙1)
7. 受講料: 8,000円
8. 受講者定員: 合計160名
9. 各コース履修について:
 - ① 受講者は上記プログラムから、それぞれ下記の講義を履修してください。
 - 基礎技術者コース履修者: 講義 第1、2、3、6、7、8
 - 専門技術者コース履修者: 講義 第1、3、4、5、6、7、8
 - 担当医コース履修者: 講義 第1、2、3、6、7、8
 - ② 技術部会認定技術者の単位認定方法: 基礎および専門コース履修者は、各コースに必要な講義の受講を事務局にて確認後、各々の研修会修了証を取得が可能となります。研修会修了証は、研修会終了後の4月7日(月)~4月21日(月)の期間内に、日本マスキリーニング学会会員情報登録ページからご自身のID、パスワードにて会員登録情報ページにログインし、参加行事閲覧より取得してください。
 - ③ オンデマンド配信終了後、受講者の方宛に受講者アンケート(Google フォーム)の依頼メールを送らせていただきます。4月7日(月)までに回答をお願い致します(必須)。

10. 重要事項：

※ 2023年8月以降、学会認定技術者の認定要件が変更されました。

申請時、過去5年以内に下記審査基準単位を6単位以上取得していることに加え、5年間の期間中に1回以上「学会主催研修会（本研修会）の受講」が必須となりました（第5条-3）項）。本研修会受講申込み時ならびに認定技術者申請時には十分ご注意ください。

11. 受講上の注意：

- ① 受講料は講義の受講回数に関わらず、一律8,000円とします。
- ② 受講者はすべての講義を視聴することも可能です（推奨）。また、技術部会認定技術者の単位認定の必要がなければ、受講者の都合で任意の講義を試聴することも可能です。

12. 受講申込み：1月22日（水）13：00以降に下記サイトからお申込みください。

基礎技術者コース：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsms/5>

専門技術者コース：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsms/4>

担当医コース：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsms/6>

受講の受付完了後、登録メールアドレス宛に自動返信にて「**マイページ開設のお知らせ**」が届きますので、必ずご確認ください。メールアドレスに不備がございますとメールが配信されません。メールが届かない場合には事務局までご連絡ください。

また、マイページは、ご自身の会員登録情報ページ「参加行事閲覧」にも表示されますので、併せてご確認ください。

13. 受講申込みの締め切り：

締め切りは3月7日（金）16：00とします（郵送による申込みは不可）。ただし、視聴に関するご案内は入金確認後となりますので、お早めにお申込みください。

14. 本研修会へのご参加には**本会会員であることが条件**となります。非会員の場合には学会ホームページより入会手続きをお願いいたします。

15. お支払い方法

- ① マイページにアクセスして、「ゆうちょ」「銀行」からお選びください。
- ② システムより、「お振込に関するお知らせ」メールが届きます。支払い口座が記載されておりますので、ご確認のうえお振込みをお願い致します。
- ③ 3月10日（月）までにお支払いください。ただし、視聴に関するご案内は入金確認後となりますので、お早めにお申込みください。
- ④ 視聴用URLはご入金を確認できた方宛に、2月25日以降にメールにてご案内させていただきます。
- ⑤ 領収証が必要な方はマイページにてご自身でダウンロード可能です。

以 上

【連絡先】 日本マスキリーニング学会事務局

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目28番23号

東京ダイヤビルディング5号館9階（株）エム・シー・アイ内

TEL：03-6367-6224/FAX：03-6367-6235

E-mail：info@jsms.gr.jp

2024 年度「日本マススクリーニング学会研修会（基礎技術者、専門技術者、担当医）」 開催要領

開催形式：オンデマンド配信

※ 配信サイトにアクセスして各コースに対応した講義（下記）を視聴してください。

※ 配信サイトに関する詳細は後日メールにてご連絡いたします。

開催日時：2025年3月5日（水）13：00～3月31日（月）13：00

受講料：8,000 円

お支払い方法：ご案内「15.お支払い方法」をご参照願います。

研修プログラム

回	対象	講義テーマ	講師
1	基礎 専門 担当医	新生児スクリーニングについて Over View（45分）	国立成育医療研究センター 総合診療部 窪田 満
		新生児スクリーニングの歴史、現状と課題、 今後の展望	
2	基礎 担当医	現在の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術（各30分ずつ）	
		先天性内分泌疾患の検査	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 山岸卓弥
		ガラクトース検査	東京都予防医学協会 渡辺和宏
		タンデムマス検査	さいたま市健康科学研究センター 磯部充久
3	基礎 専門 担当医	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術①（各30分ずつ）	
		定量PCR検査法の基礎 （PCR法を用いたスクリーニング検査技術）	KMバイオロジクス臨床検査センター 吉田真一郎
		SCID・SMAの検査法と検査体制	神奈川県予防医学協会 山田幸子
4	専門	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術②（30分）	
		ライソゾーム病検査	大阪市環境保健協会 酒本和也
5	専門	新生児スクリーニングシステムの精度保証（30分）	
		新生児スクリーニングシステムの品質（精度）保証と 精度管理	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 花井潤師
6	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応①（各45分ずつ）	
		先天代謝異常症の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、 診断までのプロセス、初期治療	新潟大学医歯学総合病院 小児科 入月浩美
		内分泌疾患の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、未熟児偽陽性の問題、初期治療	宮崎大学医学部看護学科 澤田浩武
7	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応②（各45分ずつ）	
		SCIDの場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、偽陽性の問題、初期治療	防衛医科大学校 小児科 今井耕輔
		SMAの場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、初期治療	大阪母子医療センター 木水友一
8	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応③（各45分ずつ）	
		ライソゾーム病の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、偽陽性の問題、初期治療”	国立成育医療研究センター 小須賀基通
		副腎白質ジストロフィーの場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、初期治療	岐阜大学科学研究基盤センター 下澤伸行